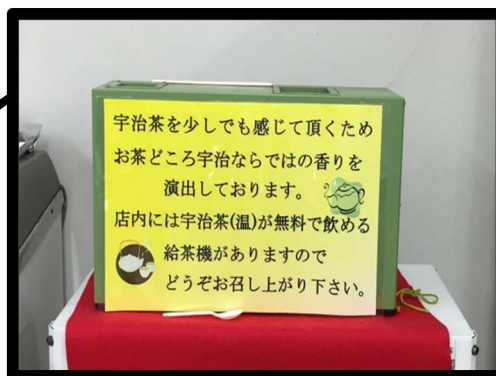


1. 宇治茶ブランド活用戦略

1-1-①JR 宇治駅を降りたら「お茶の香り」の演出

■JR 宇治駅による宇治駅構内（土・日・各月 8 日稼働）と JR 宇治駅前案内所「宿木」によるお茶の香り出し機設置の取組

・写真は JR 宇治駅前案内所「宿木」でのお茶の香り出し機（平成 26 年 9 月から継続実施中）



1-1-②宇治茶を活かしたサービスや宇治茶のまちを感じさせる演出

■京都文教大学・京都府茶業協同組合・宇治観光まちづくり会社による春の宇治茶無料接待

京都文教大学の学生「宇治☆茶レンジャー」による宇治茶の無料接待と観光案内の様子（平成 27 年 4 月 11 日～5 月 6 日の土日祝 実施）



1-1-③市営茶室対鳳庵での高級茶の提供

■平成 26 年 4 月より追加された「濃茶と薄茶」「玉露と煎茶」のセットメニュー



1-1-②宇治茶を活かしたサービスや宇治茶のまちを感じさせる演出

■宇治観光ボランティアガイドクラブによる「宇治茶巡りガイドツアー」の様子（平成27年4月から3月末まで、土日祝の72日間実施予定）



1-1-④宇治茶の郷づくり構想の推進

■京都府茶業会議所での「春の宇治茶フェスタ」開催（平成27年2月7日）



1-1-⑥ 宇治茶の歴史・文化を伝える施設の整備

■（仮称）太閤堤跡歴史公園イメージ図



1-1-⑦宇治茶に関する情報発信の強化

■京都府発行「お茶の京都」クーポン付パンフレット



1-2-⑧宇治茶を使ったスイーツコンテストの実施、新しい名物の開発

■「宇治茶と源氏物語」スイーツコンテスト実行委員会主催による第3回「宇治茶と源氏物語」スイーツコンテスト in 宇治 (平成 27 年 4 月 4 日表彰式展示会実施)



1-2-⑩宇治茶を使ったご当地グルメの開発

■宇治商工会議所で行われたご当地グルメ開発プロジェクトの様子 (平成 27 年 3 月 19 日)



1-3-⑬宇治茶の消費拡大に向けた取り組み

■2月28日 京都大学宇治黄檗プラザ“きはだホール”で行われたシンポジウム「ウミウの誕生から見る鵜飼の未来について」での京都府茶業協同組合と連携した碾玉の振舞いの様子



1-3-⑬宇治茶の消費拡大に向けた取り組み

■宇治茶会館・茶業センターで行われたイベント「宇治新茶・八十八夜茶摘みの集い」（平成27年5月2日実施）

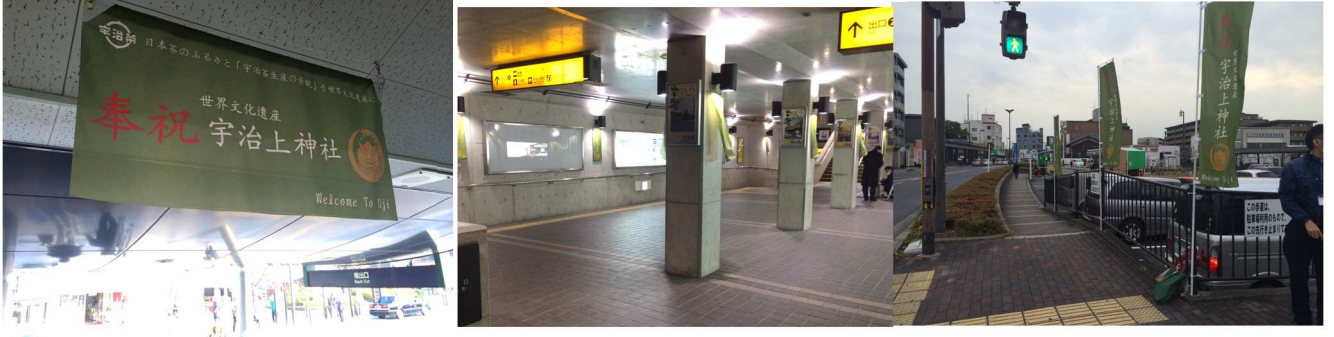
■京都府茶業センター茶園で行われた市民茶摘みのつどいの様子（平成27年5月10日実施）



2. 豊富な観光資源の保全・活用戦略

2-1-①世界遺産ブランドの活用

■3 商店街や観光関係団体の連携により設置された宇治上神社 奉祝記念のぼり事業（平成 27 年 1 月～3 月実施）※写真は JR 宇治駅周辺や京阪宇治駅地下通路に設置されたのぼり



2-1-②豊富な歴史遺産の活用

■平成 27 年 4 月 25 日に開園した三室戸寺のつつじ・しゃくなげ園と 5 月 23 日に黄檗山萬福寺で行われた全国煎茶道大会の様子



2-2-③宇治橋上流景観の保全・整備

■宇治市観光協会、宇治観光まちづくり会社、市民有志により行われた宇治川サクラプロジェクト 植樹ワークショップの様子（平成 27 年 3 月 6 日実施）



3. 観光コンテンツの開発と魅力向上戦略

3-1-④ 歴史・ストーリーを活用した観光振興

■日本遺産に京都・宇治が認定（4月24日認定）



3-1-⑤ 観光動画コンクールの実施

■宇治市が実施した「高校生 PR 動画コンクール」受賞作品の宇治市 HP での公開



3-1-⑥ フィルムコミッションの設立

■京都アニメーション制作アニメ「響け！ユーフォニアム」のメッセージ帳を宇治市観光センターに設置 ※写真の机・椅子はモデルの一つとして取り上げられた菟道高校より借用



■スイーツイベント実行委員会により太陽が丘で行われたスイートリレーマラソン（4月19日）、宇治川で行われたドラゴンボートリレー大会の様子（5月10日）



■1月31日～3月1日実施 宇治3商店街企画により行われた「おうじちゃまぬいぐるみ」が当たる
宇治3商店街お買い物ラリースタンプ



3-3-⑪ 観光商店街の活性化

■2月16日～3月31日実施 3商店街合同企画による「宇治お茶巡り」のクーポンマップパンフレット



3-3-⑬ 異業種間連携などによる割引サービスの実施

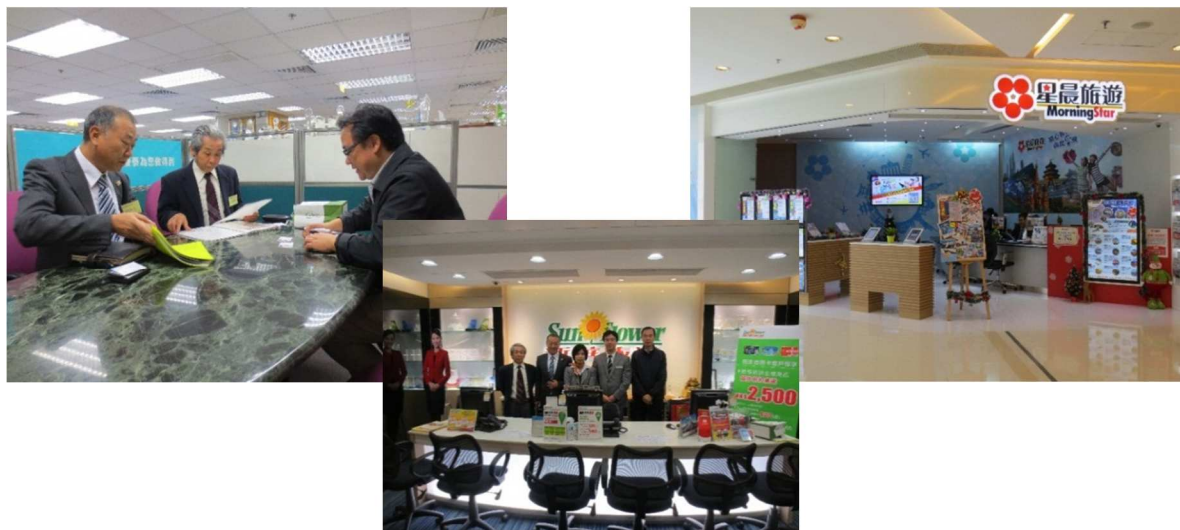
■平成27年4月1日～28年3月31日京阪電車による宇治・伏見1dayチケット販売



4. おもてなしの心を持った人材育成・環境整備戦略

4-1-⑤ インバウンド対策の強化

■平成 26 年 12 月 1 日～4 日 宇治市観光協会による香港へのプロモーションの様子



■平成 27 年 4 月 14 日～16 日宇治商工会議所と宇治市観光協会による台湾プロモーションの様子



■宇治市観光協会による JR 宇治駅前・宇治橋西詰での春節訪日客向け中国語案内所の設置（2 月 19 日～24 日） ※2 月 19 日 JR 宇治駅前での案内所開設の様子



4-1-⑥おもてなし講座や優良おもてなし認定制度の検討

■宇治市観光協会により行われた免税店支援

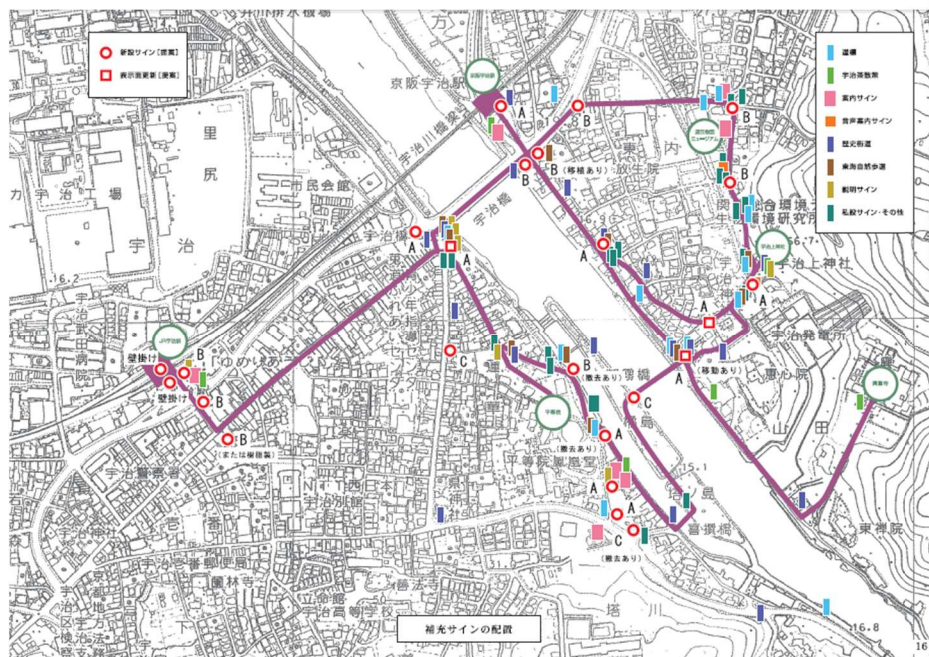
※2月1日には15店舗がオープン



4-2-⑦観光案内板・道標の再整備

■現在プロポーザルにより業者の審査中（6月末頃決定予定）

※写真は平成19年12月に策定された「(仮称)ユニバーサルデザインによる生活環境事業」に伴う宇治市観光案内サイン設置の基本方針より抜粋



4-2-⑨観光案内機能の強化

■個店向けの WiFi 導入支援を実施

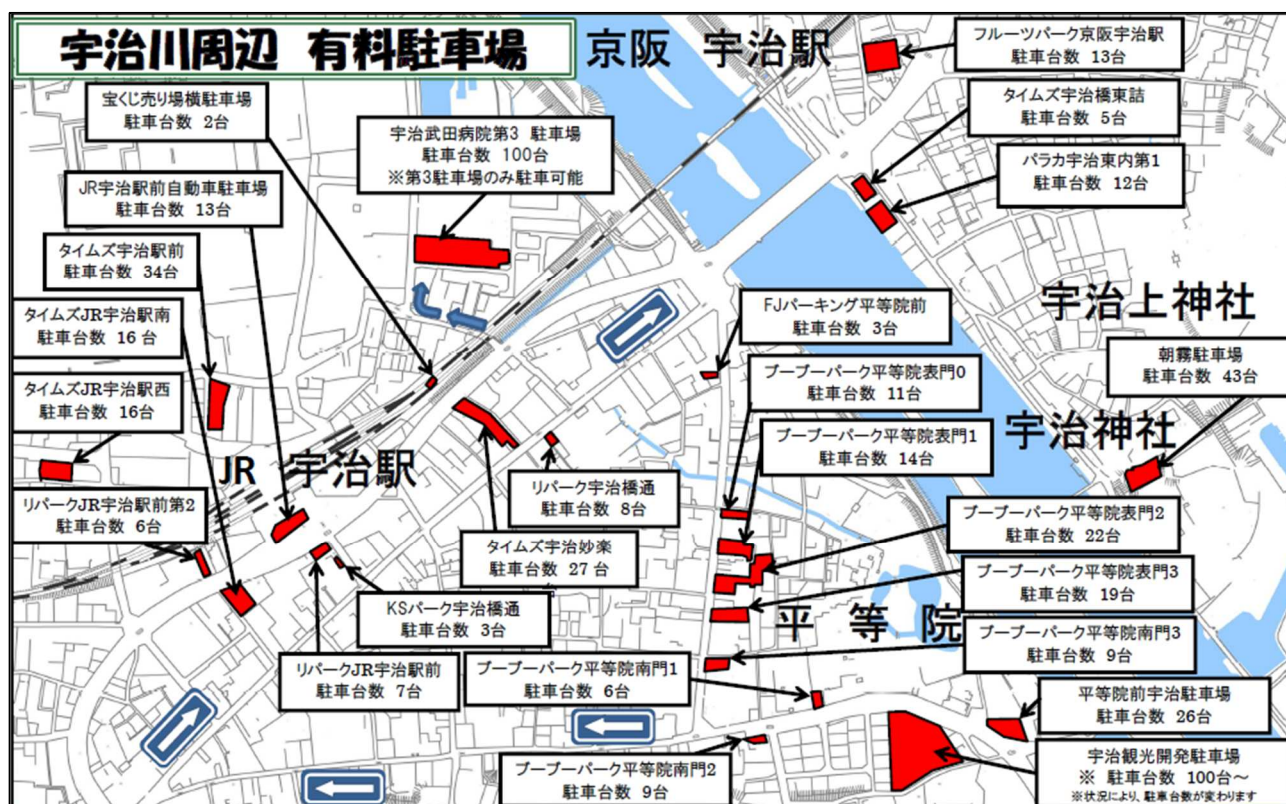
- ・平成 27 年 4 月より、京都府の補助により Japan Free Wi-Fi を設置開始
- ・宇治市観光センターでの設置の様子



4-3-⑪交通渋滞解消に向けた検討

■春の GW シーズン有料駐車場 MAP の公開

宇治市 HP にて 4 月 1 日～5 月 31 日公開 ※秋の観光シーズンにも公開予定



4-3-⑫観光シーズンにおける駐車場確保の検討

■GW 期間 宇治市、観光関連団体が連携した駐車場対策の実施

(①5月2日~5月6日庁舎北側駐車場の開放 ②5月3日~5月6日生長の家臨時駐車場の実施)

・庁舎北側駐車場5月3日の様子



実施日	H27 入庫台数	H26 入庫台数	昨年比
2日(土)	219 台(晴)	140 台(晴)	156%
3日(日)	280 台(曇)	250 台(晴)	112%
4日(月)	289 台(雨)	172 台(雨)	168%
5日(火)	281 台(晴)	115 台(曇)	144%
6日(水)	217 台(晴)		
合計	1,286 台	677 台	190%

・生長の家臨時駐車場の様子



実施日	入庫台数
3日(日)	100 台
4日(月)	110 台
5日(火)	108 台
6日(水)	69 台

4-3-⑭安全な観光地づくりの推進

■平成 27 年 3 月 23 日 宗教法人「生長の家」、宗教法人「庚申曾龍神総宮社」、宗教法人「天理教中背大教会」、一般財団法人「青少年文化研修道場」との災害発生時における観光客等帰宅困難者の施設使用に関する協定」を締結

洛南タイムス 第18483号 (第三種郵便物認可) (2)

宇治市 帰宅困難者を受け入れ

災害時の協定締結 3/24 洛タイ

宇治市と市内に施設を置く宗教法人など4団体は、市役所で、災害時の施設利用に関する協定を締結した。観光客が帰宅困難者になった場合、各団体の施設を一時的に利用できるように定めている。

協定先・活用施設 ①青少年文化研修道場 ②一般財団法人「五ヶ丘学園」 ③階正座道場 ④宗教法人「生長の家」 ⑤庚申曾龍神総宮社 ⑥五ヶ丘生広間 ⑦山本正市長の邸宅 ⑧山本正市長の邸宅 ⑨山本正市長の邸宅 ⑩山本正市長の邸宅

宇治市は23日、大災害発生時に観光客を中心とした帰宅困難者の受け入れ先として、一般財団法人「五ヶ丘学園」、宗教法人「天理教中背大教会」、一般財団法人「青少年文化研修道場」との災害発生時における観光客等帰宅困難者の施設使用に関する協定を締結した。

宇治市長は「大災害発生時に、市内の観光客等が帰宅困難になった場合、市内の施設を一時的に利用できるように定めている。これは、観光客の安全と市内の秩序を確保するためである」と述べた。

協定は、災害発生時に、市内の観光客等が帰宅困難になった場合、市内の施設を一時的に利用できるように定めている。これは、観光客の安全と市内の秩序を確保するためである。

大災害の帰宅困難者受け入れ 宗教法人等4団体と協定締結

宇治市 市長「大変心強い」 3/24 洛南

災害発生時における観光客等帰宅困難者の施設使用に関する協定締結式

宇治市は23日、大災害発生時に観光客を中心とした帰宅困難者の受け入れ先として、一般財団法人「五ヶ丘学園」、宗教法人「天理教中背大教会」、一般財団法人「青少年文化研修道場」との災害発生時における観光客等帰宅困難者の施設使用に関する協定を締結した。

宇治市長は「大災害発生時に、市内の観光客等が帰宅困難になった場合、市内の施設を一時的に利用できるように定めている。これは、観光客の安全と市内の秩序を確保するためである」と述べた。

協定は、災害発生時に、市内の観光客等が帰宅困難になった場合、市内の施設を一時的に利用できるように定めている。これは、観光客の安全と市内の秩序を確保するためである。

4-3-⑮ 快適で優しい観光地づくりの推進

■ 宇治観光協会及び宇治観光ボランティアガイド作成の「宇治観光福祉マップ」と「宇治観光サポートマップ」



5. 情報発信力向上戦略

5-1-①効果的な情報発信のあり方の検討・実施

■平成 27 年 2 月 28 日京都大学黄葉プラザ“きはだホール”で行われたシンポジウム「ウミウの誕生から見る鵜飼の未来について」の様子



■Youtube 動画「旅の星」 「宇治～世界遺産めぐり 平等院鳳凰堂と宇治上神社」製作
※宇治上神社の撮影の様子（平成 26 年 12 月 26 日）



■平等院表参道商店街製作のトビケラの無害を訴えるステッカー



5 - 1 - ②時代にに応じた ICT 技術を活用した情報発信

■平成 27 年 3 月 2 日（月）より宇治市公式 Facebook 稼働開始



■QRコードを活用した3商店街により行われたイベント「お茶街巡り」2月16日～3月31日【再掲】
※当日のポスターと実際に使用されたQRコード



©LogoQ

5-2-⑥京都・伏見と連携したプロモーションの実施

■京都文教大学「知の拠点整備事業（大学COC事業）」による産官協同プロジェクトの始動

府南部活性化へテーマ公募

京都文教大・住民行政共同研究

新年度では、2015年度から本格的に開始する。この事業は、地域の活性化と大学の連携を促進し、地域の課題を解決するための取り組みである。公募テーマは、地域の活性化、観光、産業、文化、教育、環境、社会福祉など幅広い分野にわたる。応募期間は、2015年2月16日から3月31日まで。応募方法は、京都文教大学のウェブサイトから行う。詳しくは、京都文教大学のウェブサイトをご覧ください。

宇治学副読本や伏見のネットワーク11プロジェクト報告も

京都文教大学は、地域の活性化と大学の連携を促進し、地域の課題を解決するための取り組みである。この事業は、地域の活性化と大学の連携を促進し、地域の課題を解決するための取り組みである。詳しくは、京都文教大学のウェブサイトをご覧ください。

宇治・伏見と連携、地域課題解決 大学COC事業、本格始動へ

ともいき(共生)社会づくり

京都文教大

宇治市・伏見市と連携し、地域課題を解決するための取り組みである。この事業は、地域の活性化と大学の連携を促進し、地域の課題を解決するための取り組みである。詳しくは、京都文教大学のウェブサイトをご覧ください。

地域と大学 共生目指す

新年度から本格化

京都文教大

宇治市・伏見市と連携し、地域課題を解決するための取り組みである。この事業は、地域の活性化と大学の連携を促進し、地域の課題を解決するための取り組みである。詳しくは、京都文教大学のウェブサイトをご覧ください。

地域と大学 共生目指す

新年度から本格化

京都文教大

宇治市・伏見市と連携し、地域課題を解決するための取り組みである。この事業は、地域の活性化と大学の連携を促進し、地域の課題を解決するための取り組みである。詳しくは、京都文教大学のウェブサイトをご覧ください。